

# 令和7年度公益財団法人富山県健康づくり財団事業報告

公益財団法人富山県健康づくり財団は、富山県が取り組む「ウェルビーイングの向上」、「健康寿命日本一の推進」に貢献するため、県民の健康づくりに向けたさまざまな事業を進めてきた。富山県国際健康プラザと富山県立イタイタイ病資料館については、令和7年度から3年間の指定管理者の指定を受けて管理運営を行うとともに、富山県健康増進センターにおいては、財団の自主事業として施設内健診事業と集団検診事業を一体的に行っている。

令和7年度は、各施設において県民の健康の維持増進に寄与できるよう積極的に事業の実施に取り組むとともに、施設間の連携を図り、本県における健康づくりの中核団体として、県民サービスの向上に努めたところである。

## 第1 国際健康プラザ事業

国際健康プラザは、県民の健康づくりの中核拠点施設として、県民一人ひとりにあった健康づくりを支援するための事業を実施した。

総利用者数は、前年度比 115.0%であった。場所別では健康スタジアムの利用者数が前年度比 120.5%と大きく増加した。

### ○ 利用者総数

区 分	令和7年度(A)	令和6年度(B)	比較増減 (A)-(B)	比較増減率 (A)÷(B)	
年間営業日数(日)	307	309	△2 (注3)	(A)÷(B)	
総利用者(人)	193,934 ( 631 )	168,631 ( 545 )	25,303 ( 86 )	( 115.0 % )	
内 訳	健康スタジアム	160,996 ( 524 )	133,603 ( 432 )	27,393 ( 92 )	( 120.5 % )
	生命科学館	3,205 ( 10 )	2,059 ( 8 )	1,146 ( 2 )	( 155.7 % )
	屋外施設	25,747 ( 83 )	28,553 ( 92 )	△ 2,806 ( △ 9 )	( 90.2 % )
	その他(注2)	3,986 ( 12 )	4,416 ( 14 )	△ 430 ( △ 2 )	( 90.3 % )

注1：( )は1日当たりの利用者数 注2：「その他」は講演会参加者、施設見学者の数

注3：令和7年12月湯治庵脱衣場の漏水による休館が2日あったため

## 1 指定管理事業

### (1) 生命科学館事業

オープンスペースを活用したさまざまな事業を行った。

#### ア 生命科学館オープンスペース活用事業

##### (ア) 健康スタジアム等のサテライト会場として活用

実践指導事業(コース事業)、健康医学講演会・講座(栄養、運動、休養等に関する講演・講座、運動体験等)、雨天時における屋外予定事業などに活用した。

#### ○ 38回

##### (イ) 親子ふれあいの場として活用

未就学児や保護者を対象に、楽しく遊びながら健康づくりについて学べるふれあいイベントを開催した。

#### ○ 親子ふれあいイベント 4回開催、134人参加 (6年度 4回開催 86人参加)

##### (ウ) イベント会場等として活用

夏休み企画展(後掲)の会場として活用した。 ○ 1回

(エ) その他

オープンスペースの壁面を活用し、各種事業のポスター掲示を行った。

イ 校外学習の支援

保育園、学校等団体の校外活動としての来館者を受け入れ、健康づくりを啓発した。

○ 57団体 利用者 3,098人 (6年度 28団体、利用者数 1,630人)

(2) 健康スタジアム事業

健康づくりの指導や実践指導を行うとともに、コース事業、講座事業等を実施し、利用者の健康づくりの推進に努めた。

令和7年4月から利用料を改定し、概ね5～10%の値上げを行った。また、財団独自に障害者の介助者1名についても利用料金を免除し、障害者が安心して利用できるように配慮した。

○ 減免利用者の状況

障害者 25,594人、介助者 1,835人、とやまっ子お祝いパス R7.3.31で終了

(6年度 障害者 21,081人、介助者 1,438人、とやまっ子お祝いパス 3,589人)

ア 啓発普及事業

(ア) 健康づくり啓発実践事業

県民の健康づくりの拠点施設としての健康プラザの機能やノウハウを発揮し、運動・栄養・休養といった観点から啓発及び実践の両面を総合的、集中的に取り組んだ。

a いきいきウォーキング事業

運動を始めるきっかけとして取り組みやすいウォーキングについて、ノルディックウォーキング等の体験講座を開催した。

○ 3回開催 68人参加 (6年度 2回開催 46人参加)

b リラックス体験・推進事業

休養を中心に休息や休養方法、リラックス法を提供・体験してもらう事業を開催した。

○ 3回開催 (アロマセラピー、星空観測会、コーヒー教室) 48人参加

(6年度 3回開催 39人参加)

c イベント事業

健康づくりの啓発普及を目的に、8月に9日間の「夏休み企画展」を開催し、運動・栄養・休養の3つを柱とした健康に関するパネル展示を行った

また、期間中の1日間は県栄養士会、富山ヤクルト販売(株)、(公社)富山県浄化槽協会の協力を得て、野菜摂取量を推定する「ベジチェック」、腸の働きやうんちについてわかりやすく解説する子供向けの「ヤクルトおなか元気教室！」並びに浄化槽協会による「こども環境教室」を実施した。

○ 8月12日 参加者 50人 (6年度 96人)

d 健康づくり相談・支援事業

健康プラザの利用者に健康づくりについて気軽に相談してもらえるよう、健康スタジアム内で医師や保健師、看護師、栄養士、健康運動指導士による健康相談を実施した。

○ 相談件数 97人 (6年度 27人)

e 健康づくり講師派遣事業

健康プラザ職員(健康運動指導士、栄養士等)が、事業場等の要望に応じて各地域へ出向き、健康づくりや介護予防に関する講話や実技指導を行った。

○ 10回 (6年度 4回)

(イ)健康医学講演会

県内外から講師を招き、施設利用者や県民を対象に最新の健康に関する話題を取り上げ、日常心がけるべき健康法等を紹介した。

○ 3回開催 159人参加 (6年度 4回開催 137人参加)

実施日	講演テーマ	講師	受講数
8月3日 (日)	「ストレス社会の心の健康」 ～うつ病や適応障害等、医療の現場から見えてくること～	小矢部大家病院 理事長・院長 渡辺 多恵 氏	32人
11月16日 (日)	「膝関節を健やかに保つために」 ～気をつけたい膝関節の疾患の症状と治療とその予防～	富山県立中央病院 整形外科部長 丸箸 兆延 氏	74人
3月8日 (日)	「命を守る！健康を守る！備えと行動」 ～ある日突然、大地震にあったらあなたはどうか行動しますか？ 令和6年度能登半島地震の教訓～	防災士 増井 かおり 氏	53人

(ウ)健康づくり講座

a PA (プロジェクトアドベンチャー) 講座

学校での学級運営や職場での人間関係づくり等に大きな役割を果たす協力・信頼関係の大切さを実感してもらう体験学習講座を開催した。

(参加者数)

(単位：人)

講座区分		令和7年度 (A)		令和6年度 (B)		比較増減(A-B)	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数
PA講座	半日コース	8	240	10	248	-2	-8
	1日コース	3	44	1	24	2	20
	小計	11	284	11	272	0	12

b 健康講座

健康スタジアム利用者に限らず、広く県民を対象に、健康づくり(栄養・運動・休養)や生活習慣病予防、介護予防等に関する情報を提供したり、健康法を体験できる健康講座を開催した。

(参加者数)

(単位：人)

講座区分	令和7年度 (A)		令和6年度 (B)		比較増減(A-B)	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
健康講座	3	125	4	97	-1	28

c ヘルスアップパパ・ママ講座

生後2か月から3歳以下の子育て中のパパ・ママを対象に、心身のリフレッシュや産後の体力回復、ボディケア等を目的とした健康づくり講座を実施した。ペア割引料金を設定し、夫婦そろって参加できる内容の講座とした。講座参加者には、ちびっ子室(託児室)に子どもを預け、安心して参加してもらった。

(参加者数)

(単位：人)

講座区分	令和7年度 (A)		令和6年度 (B)		比較増減(A-B)	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
ヘルスアップパパ・ママ講座	4	11	4	7	0	4

d 栄養講座

四季ごとの食材を使い、生活習慣病予防等にも役立つ内容の調理実習と試食を取り入れた体験講座「四季のヘルシークッキング講座」を開催した。

○ 4回開催 51人参加 (6年度 4回開催 57人参加)

e 食生活改善講座

新たに生活習慣病やメタボリックシンドローム予防等で食事改善に意欲のある方を対象とし、自身でセレクトした食事で推定エネルギー量や食事バランスが取れているか学ぶ講座「食習慣改善講座～セレクトランチ～」を開催した。

○ 2回開催 16人参加

イ 調査研究事業

(ア) 健康増進プログラム調査研究

大学・研究所等の有識者や各機関と連携し、県が進める健康管理システムに代わる新たな健康増進プログラム開発への協力やサービス内容の向上に資する情報を収集した。

(イ) eスポーツのフレイル予防効果に関する調査研究

県内大学研究者と連携して、コンピューターゲームを活用したフレイル予防事業を実施し、そのフレイル予防効果について調査研究を行った。令和7年度は今後の高齢者向けのゲームの開発につなげるため、高齢者のコンピュータ利用能力の差に合わせたゲームの楽しみ方や理解能力を分析した。

○ 32回開催 617人参加 (6年度 27回開催 528人参加)

(ウ) 富山県健康増進施設連絡協議会の運営

県内の運動型健康増進施設等 32施設で構成する「富山県健康増進施設連絡協議会」を運営し、各施設間の情報交換を行った。

○ 1回開催 9人参加 (6年度 12人参加)

ウ 情報提供事業

(ア) ホームページやFacebook、Instagram、LINEを活用して、健康づくり情報や最新のイベントに関する情報を発信した。

(イ) 健康パーク友の会団体会員、関係機関のほか、新たに毎月地元町内会へ事業案内等のチラシを作成し、配付、回覧を行った。(新保校区19町内会に回覧、熊野校区地区センターにチラシ設置、富山市立を含む周辺の公共施設にチラシ設置)

(ウ) 雑誌等のマスメディアを通じての啓発普及を行った。

エ 人材育成事業

(ア) 健康づくり担当者研修会

県厚生センター、市町村等の健康づくり担当者、学校、企業の保健指導者を対象に、健康づくり事業の効果的推進役としての資質の向上を図るための研修会を開催した。

実施日	講演テーマ	講師	受講数
10月8日(水)	「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」の概要とその活用について	早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 澤田 亮 氏	25人

(イ) 健康づくり指導者研修会・健康スポーツ医研修会

県や市町村、学校、企業等の健康・保健指導担当者を対象とした「健康づくり指導者研修会」と県内の地域医療に関わる医師等を対象とした「健康スポーツ医研修会」を開催した。(この研修会は、健康運動指導士や健康運動実践指導者の資格更新のための単位認定講座と健康スポーツ医の資格更新に必要な地域医師研修会を兼ねて開催したもの)

実施日	内 容	講 師	受講数
11月22日 (土)	(講義) 運動選手を支える栄養・食生活 ～知識を食生活での実践につなげるために～	長野県立大学 健康発達学部食健康学科 教授 稲山 貴代 氏	指導者 11人 医師 13人
	(講義) シームレスにつながる身体活動促進と運動療法 ～地域における健康スポーツ医と健康運動指導士の役割～	慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター 大学院健康マネジメント研究科 教授 小熊 祐子 氏	

#### オ 実践指導事業

利用目的に応じて各専門スタッフが、総合的な健康づくり（栄養・運動・休養）プログラムを提供した。

##### (ア) 生活習慣病予防コース

健康増進や生活習慣病の予防・改善を目的に、医師が総合的に判断した、個人に適した栄養・運動・休養プログラム等の健康づくり処方を提供し、本格的な健康づくりに取り組んでもらうコース

(参加者数)

(単位：人)

コース名	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比較増減 (A-B)
6ヵ月充実コース	1	0	1
3ヵ月基本コース(R7新規)	0	—	—
健康充実コース	2	0	2

##### (イ) 健康保持コース

健康・体力の保持増進を目的に、日常生活問診や体力測定の結果に基づき個人にあった健康づくり処方を提供し、実践指導を行うコース

(参加者数)

(単位：人)

コース名	令和7年度 (A)	令和6年度 (B)	比較増減 (A-B)
健康づくり通信指導コース	0	0	0
体力測定コース	174	171	3

##### (ウ) 子ども(親子)のコース(子どもの健康づくりコース)

親子で参加してもらい、運動や栄養などについての知識を深めるとともに、実技を行うコース

○ 2回開催 21人参加 (6年度 2回開催 33人参加)

##### (エ) 高齢者向けコース(いきいきコース)

65歳以上の高齢者を対象に生活体力測定を行い、その結果に基づいたプログラムを提供し、実践してもらうコース

○ 32回開催 618人参加 (6年度 28回開催 544人参加)

##### (オ) セルフコース

健康スタジアムを継続利用しやすいように、利用する時間帯に応じてコースを設け、期間利用券を発行して、健康の維持増進に取り組んでもらうコース

(利用者数)

(単位：人)

区分	利用形態	期間	申込者数	延べ利用者数
平日デイ	月～金(祝日を含み、休館日を除く)の10:00～17:00利用	1ヵ月	1,294	17,511
		3ヵ月	264	3,025
		6ヵ月	376	4,979
平日プラスA	月～金(祝日を含み、休館日を除く)フルタイムと土日祝日の14:00以降利用	1ヵ月	116	2,154
		3ヵ月	97	1,761
		6ヵ月	127	2,676
平日プラスB	月～金(祝日を含み、休館日を除く)フルタイムと土日祝日の10:00～14:00利用	1ヵ月	96	1,787
		3ヵ月	64	1,236
		6ヵ月	146	2,955
休日プラス	平日17:00以降と土日祝日のフルタイム利用	1ヵ月	1,092	16,153
		3ヵ月	475	7,565
		6ヵ月	904	14,536
フリー	全営業日のフルタイム利用	1ヵ月	291	5,600
		3ヵ月	50	810
		6ヵ月	372	7,922
計			5,764	90,670

(6年度 申込者数3,365人 延べ利用者数75,924人)

## (カ) 健康測定(健康チェック)

- a 自らの健康状態を把握し、その改善に向けて行動する契機として、手軽な料金で健康度を測定できる各種健康チェックと指導を実施した。

(利用者数)

(単位：人)

コース名	令和7年度(A)	令和6年度(B)	比較増減(A-B)
骨密度チェック	364	389	-25
貧血チェック&食事バランスチェック	10	14	-4
内臓脂肪面積チェック	70	118	-48
ストレス度と血管年齢チェック	101	144	-43
体型チェック	329	381	-52
足の運動機能チェック	234	219	15

## b 健康チェックの日

健康測定の周知・啓発を兼ねて、毎月テーマを決めた「健康チェックの日」を設定し、定期的に健康測定を実施した。

- 11回開催 利用者 45人 (6年度 12回開催 51人)

## (キ) 自由参加プログラム

トレーニング・プールエリアで、利用者の利用形態に応じた内容を工夫し、自由に参加できるプログラムを実施した。

7年度は従来のインストラクターによるレッスンに加え、新たに県内初の映像でのレッスンを取り入れ、全国レベルのインストラクターのレッスンも受講できるようにした。

また、これによって従来よりも多岐にわたるレッスン内容・レッスン数の増加を実現した。

- 63,298人参加 (6年度 66,306人参加)  
○ レッスン数 週95コマ (6年度 週73コマ)

主なプログラム

種別	場所	スタジオ	プール
インストラクター レッスン		エアロビクス、ヨガ、ZUMBA、コアトレ、 肩こり・腰痛体操 等	アクアビクス、 水中ウォーク
映像レッスン		リトモス、ストレッチ、ベリーダンス、ポルド ブラ、ピラティス、カンフーエクササイズ 等	

\*レッスン内容は、参加者の希望、参加実績を元に随時変更

(ク) ちびっ子室（託児室）の運営

子育て中の利用者にも安心して運動してもらえるよう、保育士が健康スタジアム内にある「ちびっ子室」でお子さんを預かるサービスを実施した。

○ 子どもの利用者 419 人 （6年度 446 人）

(ケ) 健康づくり相談・支援事業（再掲）

(コ) 医療費控除の証明

健康プラザは厚生労働省の「温泉利用型健康増進施設」及び「指定運動療法施設」の指定を受けており、生活習慣病予防コース等において医師の処方に基づき健康状態の改善を目的に健康スタジアムを利用した場合に医療費控除の対象となることから、該当者に対し証明書の発行を行っている。

○ 発行件数 0 人 （6年度 0 人）

(サ) 指導・監視等業務

トレーニング・プール・バーデゾーンの利用安全確保の観点から各エリアに職員を配置し、指導・監視業務を実施した。

(3) 屋外健康づくり施設の管理

6ha を超える屋外健康づくり施設を無料で開放し、緑あふれる環境の中で楽しく健康づくりができるよう施設の維持管理に努めた。

○ 利用者 25,747 人 （6年度 28,553 人）

うち、パークゴルフ場利用者数 18,324 人 （6年度 19,985 人）

<主な施設> パークゴルフ場、健康遊歩道、トリムコース、じゃぶじゃぶ池、薬木の径、ハーブ園、薬草園、イベント広場

(4) 利用者への対応

ア 公募型利用者モニター会議の開催

管理運営改善を図るため健康スタジアム利用者の中からモニターを公募し、利用者モニター会議を開催して利用者の意見の反映に努めた。

○ モニター登録：8 人、モニター会議の開催回数：2 回（10 月、3 月）

（6年度 モニター登録：11 人 モニター会議開催数：2 回）

イ ご意見・ご提案箱の設置

館内に「お客様の声回収箱」を設置して利用者の要望や苦情等を提出してもらい、ご意見、ご要望に対する回答を館内にポスター掲示するとともに、必要な改善措置を講じた。

ウ 利用回数に応じた来館サービス制度の実施

新たにチケット引換え制度を実施し、来館された回数や金額に応じて半額利用券の配付を行った（チケット12枚で1枚配付）

○ チケット発行枚数約9,000枚 引き換え人数 250人（チケット引換え率33%）

(5) 利用促進の方策

ア 市町村と連携した利用促進

健康プラザから比較的遠方の市町村と連携して「市町村の日」を設け、個人料金の半額サービス、団体のコース事業料金の半額サービスや無料バス送迎など、県内全域からの利用促進に努めた。

○ 連携市町：8市町 高岡市、射水市、氷見市、南砺市、小矢部市、魚津市、立山町、上市町 利用者数：409人

（6年度 連携市町：6市町 高岡市、射水市、氷見市、南砺市、立山町、上市町 利用者数：356人）

イ 送迎バスの運営

市町村が実施する高齢者の健康づくり事業などの無料送迎を行い、健康スタジアムの利用拡大に努めた。

○ 36団体 953人 （6年度 34団体 753人）

ウ PR事業やイベントの実施

健康プラザを広く県民に知ってもらい、施設を楽しく利用してもらうため、各種イベントを開催した。

a 屋外での健康づくりイベント

・合唱コンサート ○開催回数1回 出席者41人

b 半額割引券の提供

ご本人はもとより友人知人への運動参加のきっかけづくりに役立てていただくよう、健康プラザの各種講座等に参加された方に健康スタジアム利用半額割引券を提供した。

○ 利用数 3,667人 （6年度 3,034人）

c 健康増進センターと連携したサービス支援

健康増進センター受診者にスタジアム半額利用券を提供し、健康づくりのきっかけづくりに役立ててもらった。

○ 利用数 1,807人 （6年度 1,533人）

(6) 地域等との連携

ア 地元等との連携

富山県国際健康プラザ協議会を開催し、周辺地域住民との連携を密にして施設の円滑な運営を図るため地元関係者と協議した。

○ 2回開催 委員数10人 （6年度 3回開催 委員数12人）

イ とやま健康パーク友の会との連携

健康プラザ利用者のための会員組織「とやま健康パーク友の会」の運営業務を支援した。

○ 会員数 個人会員493人、団体会員58団体

（6年度会員数 個人会員402人、団体会員60団体）

ウ イタイイタイ病資料館との連携

イタイイタイ病資料館と連携して、資料館の見学と健康プラザ体験をセットにした小・中学生、町内会等の団体を対象とする健康づくり啓発普及コース事業を実施した。

○ 利用者649人 （6年度 137人）

エ その他団体との連携

- a サッカーのJ2リーグに所属する地元のカターレ富山のサポートとして、ホームゲーム開催時に駐車場を貸し出した。
- b 県内の公共施設等と連携し、イベントや講座などのチラシを相互の施設に設置した。
- c 社会福祉法人セーナー苑と社会福祉法人フレンドリー会の協力を得て、パン等の販売を行った。
- d 新たに富山県エアロビック連盟と共催で「エアロビックダンスフェスティバル」を9月と1月に開催した。
- e 北陸予防医学協会が主催する「心不全予防教室 2025」に協力し、研修室及びトレーニングゾーン、バーデゾーンを会場として提供した。
- f 県民福祉公園と協力し、太閤山ランドで行われたウォーキング事業に参加した。  
(啓発普及事業に記載のいきいきウォーキング事業3回中の1回)
- g 「富山県スポーツコミッション」への会員参加登録
- h 「富山県総合運動公園周辺エリア連携協議会」への参加

2 自主事業

(1) 健康増進センターと連携した特定保健指導の強化

健康増進センターで実施する特定保健指導受診者のうち希望者に対して、健康スタジアム利用券を配布し、特定保健指導の運動実践をサポートした。

○動機付け支援対象者 32人(6年度 4人) ○積極的支援対象者 26人(6年度 8人)

(2) ヘルスプロモーション in スクエア 2025

生命科学館オープンスペースを活用して、ヨガや太極拳の体験事業を開催した。

○ 5回開催 127人参加 (6年度 5回開催 110人参加)

(3) 生命科学館オープンスペースを活用した事業

ア 展示事業

8月に「夏休み企画展」を開催した。(再掲)

イ ボランティアの育成

健康パークボランティアを応募し、各種事業やイベントのサポートをしていただくとともにボランティア研修会を年2回開催し、より円滑な事業の実施、ボランティア人材の養成とともに健康パーク事業への理解を深めてもらった。

○ 登録者数 11人 (6年度 9人)

(4) 県等委託事業の受託

健康保険組合や共済組合等から依頼を受け、所属員の健康的な生活習慣づくりを目的とした研修、体力測定、運動の実践を請け負う事業を実施した。

団体名	事業名称等	回数	参加者
地方職員共済組合富山県支部	ヘルスアップスタートセミナー	12回	99人
富山第一銀行健康保険組合	チャンレンジコース	1回	29人
警察共済組合富山県支部	健康づくり教室における講師派遣	5回	120人

(5) 低酸素環境がもたらす健康増進効果の調査研究

新たに、県外大学及び民間メーカーが共同で行った「低酸素環境での習慣的な軽運動が心身の健康にもたらす効果」研究に対し、場所の提供や実施協力を行った。

※低酸素環境 15.5%（通常は 20.9%）標高 2,500m相当

軽運動：休憩をはさみながら、ストレッチ、ラジオ体操、ステップング等を約 45 分/回実施

実施方法：28 名を「通常酸素群」と「低酸素群」に分け、週 2 回、7 週間継続。

研究の前後で、体組成、メンタルヘルス、血圧・血管機能、自律神経活動、

免疫機能、睡眠等に関数する指標を測定し、効果を測定

(6) 特定保健指導事業

厚生労働省の標準的な保健指導プログラムに、健康スタジアムの体験利用や健康相談のサービスを加えて、次の 2 コースを実施した。

コース名	7 年度	6 年度
動機づけ支援コース	33 人	33 人
積極的支援コース	14 人	20 人

(7) 特別有料プログラム

更なるレベルアップを図りたい継続利用者の要望を考慮して、小スタジオにおいて運動強度の強い「ファイドウ」などのプログラムを有料で実施した。

○ 参加者 1,443 人 (6 年度 278 人)

(8) 介護予防指導者養成研修会

富山県内の地域包括支援センター職員を対象に、介護予防に役立つ運動機能向上に関する知識習得のための研修会

○ 開催なし (6 年度 1 回開催 6 人参加)

(9) 健康づくり講師等の派遣事業 (再掲)

健康プラザ職員(健康運動指導士・保健師・栄養士)が、警察共済組合、県内市町村・企業、地域団体等の要望に応じて施設内及び各地に出向き、健康づくりの啓発普及に努めた。

○ 10 回 (6 年度 7 回)

## 第2 イタイイタイ病資料館事業

### 1 イタイイタイ病資料館（指定管理事業）

イタイイタイ病に関する貴重な資料や教訓を後世に継承するため、県が企画立案を行い決定した事業内容に基づき、県と十分連携を図りながら事業を実施した。

#### (1) 資料継承事業に関する業務

県の指示に基づき、収集資料の保存管理、新規収集資料の分類、収集資料のデータベースの更新を行った。

##### ア 収集資料の保存管理業務

収集資料を適正な管理下で保存保管し、資料室（収蔵庫）、図書閲覧室（視聴覚室）及び収集資料の定期的な点検確認を行った。

##### イ 新規収集資料の分類業務

県で計画的に収集する資料について、県で定める方法により、適正に分類、整理を行った。

##### ウ 収集資料のデータベースの更新業務

県で新たに収集した関係資料の基本情報を県が整備したデータベースに入力した。また、県の指示に基づき、収蔵資料を調査し、既に県で入力済の各データの加除修正を行った。

#### (2) 教育啓発事業に関する業務

##### ア 展示ガイドの増刷業務

県が提供する版下により、展示ガイドを増刷（日本語 500 部）した。

##### イ 団体利用者の予約受付及び団体受入れ時の対応協力業務

県と調整して団体利用者の予約受付、受入れ準備、誘導、語り部講師や展示解説の補助を行った。

##### ウ 小中学校等に対する学習支援業務

小学校等における学習支援の一環として、授業で活用できる副読本を配布した。

○ 県内 206 箇所 8,760 部 (6年度 189 箇所 8,944 部)

##### エ 研修イベント事業に関する業務

県が企画立案し実施したイベント事業の準備や実施の補助を行った。

###### a 夏休み自由研究講座

○ 開催日：7月26日（土） 参加者：14人（6年度 15人）

###### b イタイイタイ病を学ぶ日帰りバスツアー

○開催日：8月19日（火） 参加者 24人（6年度 17人）

###### c 教員向け研修 イタイイタイ病資料館活用研修会

○開催日：8月22日（金） 参加者 15人（6年度 17人）

###### d 春の企画展 『萩野昇医師の生きた時代』写真展』

○ 開催日：4月25日（金）～5月6日（火）

###### e 四大公害病の語り部講話を聴く集い ～語り部による伝承会～

○ 開催日：10月18日（土） 参加者：58人（6年度 72人）

###### f イタイイタイ病を考える県民フォーラム

○ 開催日：2月8日（日） 参加者：81人（6年度 75人）

オ サテライト啓発業務

イタイタイ病への関心を広げていくため、県内の公的施設等においてイタイタイ病に関する映像放映やパネル展示を行った。

○ 開催数 9箇所 富山市、魚津市、南砺市、射水市、舟橋村、上市町つるぎふれあい館、立山町、入善町、朝日町)

(6年度 6箇所 高岡市、魚津市、北陸銀行富山南中央支店、滑川市、小矢部市、砺波市)

カ 国際健康プラザとの連携事業の実施業務

国際健康プラザで実施している「市町村の日」や講師派遣事業等においてイタイタイ病資料館の普及活動を行った。

a 市町村の日の活用

国際健康プラザにおいて、市町村と連携して実施している「市町村の日」事業で、パンフレットの配布を行った。

b 市町村等各種団体への訪問による普及活動

国際健康プラザにおいて実施している市町村や各種団体への健康づくり講師派遣事業で、資料館の説明や利用案内、パンフレット等を配布し、普及活動を行った。

キ その他資料館の利用促進業務

国際健康プラザを利用する団体や健康パーク友の会を対象に説明、利用案内やパンフレットの配布を実施した。

国際健康プラザで実施している「いきいきコース」参加者のイタイタイ病資料館見学・映像視聴などを行った。

また、県からの委託を受け、県内の学校がイタイタイ病資料館を見学する場合に無料送迎バスを提供した。

○ 実施回数 88団体 参加者 4,508人 (6年度 68団体 参加者 3,666人)

(3) 情報発信業務に関する業務

ア みんなの声コーナーのモニター表示管理業務

感想等を表示する「ふり返し展示システム」にイタイタイ病資料館に寄せられた感想等を確認し、県と調整して表示するものを選定し、システムに登録した。

○ 投稿数 10件 登録件数 2件 (6年度 投稿数 14件 登録件数 4件)

イ メールマガジンによる情報提供事業

県と調整してメールマガジンの掲載情報を作成し、登録者へ定期的に配信した。

ウ 研修イベントなどのチラシ・ポスター作成等業務

資料館で研修イベント等を実施するにあたり、県で決定した内容を踏まえ、チラシ、ポスター等を作成し、効果的にPRできるよう適切に配布、掲示を行った。

### 第3 健康増進センター事業

#### 1 健康診断事業

##### (1) 施設内健診事業

健診者総数は22,284人で、前年度に比べ19人(0.1%)増加した。

コース別では、総合健診コースは100人(2.5%)減少し、協会けんぽコースは169人(1.7%)増加した。

また、定期健診コースは43人(0.6%)、保険診療は7人(1.1%)減少した。

<令和7年度 健診実施状況>

(単位：人)

区 分	令和7年度 (A) (健診日数：242日)		令和6年度 (B) (健診日数：244日)		比較増減(A-B) (健診日数：△2日)	
	年間健診 人 数	1日当り 人 数	年間健診 人 数	1日当り 人 数	年間健診 人 数	増減率 (%)
総合健診コース	3,944	16.3	4,044	16.6	△100	△2.5
協会けんぽコース	10,085	41.7	9,916	40.6	169	1.7
小 計	14,029	58.0	13,960	57.2	69	0.5
定期健診	7,632	31.5	7,675	31.5	△43	△0.6
保険診療	623	2.6	630	2.6	△7	△1.1
合 計	22,284	92.1	22,265	91.3	19	0.1

##### (2) 集団検診事業

集団検診者総数は223,476人で、前年度に比べ6,168人(2.7%)減少した。

検診別では、特定保健指導の受診者が増加したものの、胃がん、乳がん、肺がん検診等他の検診は減少した。

中でも循環器検診1,864人(2.5%)、子宮がん検診1,835人(4.5%)と減少が大きい。

<令和7年度 各部門別検診実施状況>

(単位：人、台)

区 分	令和7年度 (A)		令和6年度 (B)		比較増減 (A-B)	
	年間検診 人 数	検診車 稼働台数	年間検診 人 数	検診車 稼働台数	年間検診 人 数	増減率 (%)
胃がん検診	10,351	546	11,287	574	△936	△8.2
子宮がん検診	38,828	441	40,663	477	△1,835	△4.5
乳がん検診	22,795	445	23,629	471	△834	△3.5
肺がん検診(結核含む)	63,058	621	63,668	636	△610	△1.0
大腸がん検診	13,050	—	13,177	—	△127	△1.0
循環器健診	72,239	279	74,103	290	△1,864	△2.5
特定保健指導	698	—	653	—	45	6.9
骨粗鬆症検診	2,457	62	2,464	60	△7	△0.3
合 計	223,476		229,644		△6,168	△2.7

注：高山市等岐阜県内の検診人員、検診車台数については内数として別途記載。

## 2 がん対策普及調査事業

### (1) 普及啓発事業

#### ① がん征圧月間運動の実施

9月のがん征圧月間に、がん予防に関する正しい知識の普及と早期発見、早期治療の大切さを訴えるため、パンフレットやポスターの配布、懸垂幕の掲示等により、検診勧奨の普及を図った。

・実施期間 9月1日（月）から30日（火）まで

#### ② 日本対がん協会維持会員の募集

がん征圧運動を実施するため、県、市町村、医師会、事業所等の協力を得て、日本対がん協会維持会員の募集と募金を行った。

・個人維持会員数 27人 募金額 74,000円（R6年度 33人：96,000円）

・法人維持会員数 12人 募金額 270,000円（R6年度 30人：334,813円）

・募金総額 344,000円（R6年度 430,813円）

#### ③ 講演会・研修会

県や事業所等の要望に応じて職員を派遣し、がんや生活習慣病予防に関する講演・研修を行った。

・令和8年1月29日（木） 富山県がん予防に関する研修会

#### ④ 視聴覚教材の貸出し

健康づくりに関する視聴覚教材を市町村、事業所、学校等へ貸し出し、疾病予防や健康づくりの啓発を行った。

##### 貸出実績

区分	令和7年度	令和6年度
ビデオ(DVD)	0件	0件
模型	2件	1件
パネル	1件	3件
合計	3件	4件

### (2) がん基金事業

富山県がん対策基金の運用益により、がん予防に関する啓発普及を行った。

#### ① がん征圧月間（9月）におけるキャンペーン

新聞広告による普及啓発の実施

・9月1日（月）朝刊3紙 約30万部発行

Web 広告掲載

・9月1日（月）から30日（火）まで

#### ② 世界禁煙デー（5月31日）のキャンペーン

「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」にあわせ、検診バスにマグネットシール（標語）を貼り、視覚に訴える啓発普及を検診活動とともに展開した。また、Web 媒体を活用した広告でのPRも行った。

・実施日 5月24日（土）から6月24日（火）まで

#### ③ 富山県がん検診普及啓発キャンペーンの実施

・10月25日（土）、26日（日） 富山産業展示館で出展

・10月 ピンクライトアップ 富岩運河環水公園など2ヶ所

・9月1日（月）から19日（金） 懸垂幕の掲示

### 3 複十字シール募金事業

#### (1) 複十字シール運動の実施

結核予防運動を推進するため、県、市町村、婦人会等各種団体の協力を得て複十字シール募金活動を行った。(募金総額 1,735,844 円 (R6年度:1,856,163 円))

#### (2) 結核予防週間の普及啓発活動

結核予防週間を中心として、ラジオスポット放送・懸垂幕の掲示やポスターの配布等を行い、富山県結核予防婦人会(富山県婦人会)の協力を得て全国統一の街頭キャンペーンを実施し、結核に対する関心と予防思想の普及啓発に努めた。

- ・ラジオ放送及びポスターの掲示

実施期間 9月24日(水)から30日(火)まで

- ・街頭キャンペーンの実施

富山市総曲輪通りでパンフレット配布等の街頭キャンペーンを9月27日(土)に実施した。

- ・懸垂幕の掲示

実施期間及び場所 9月19日(金)から30日(火)まで富山市役所広告塔に掲示を行った。

### 4 高山市等岐阜県内の集団検診事業

検診者総数は、13,435人で、前年度に比べ524人(3.8%)の減少となった。

検診別では、子宮がん検診で268人(4.1%)、乳がん検診で213人(3.3%)、骨粗鬆症検診で43人(4.5%)減少した。

<令和7年度 高山市等検診実施状況>

(単位:人、台)

区 分	令和7年度(A)		令和6年度(B)		比較増減(A-B)	
	年間検診 人 数	検 診 車 稼働台数	年間検診 人 数	検 診 車 稼働台数	年間検診 人 数	増減率 (%)
子 宮 が ん 検 診	6,270	126	6,538	126	△ 268	△ 4.1
乳 が ん 検 診	6,245	127	6,458	126	△ 213	△ 3.3
骨 粗 鬆 症 検 診	920	28	963	27	△ 43	△ 4.5
合 計	13,435		13,959		△ 524	△ 3.8

## 第4 評議員会及び理事会の開催状況

### 1 評議員会

#### (1) 第1回臨時評議員会

開催日 令和7年4月1日(火)  
開催場所 (書面による決議)  
決議議案 議案第1号 評議員1名選任の件

#### (2) 定時評議員会

開催日 令和7年6月19日(木)  
開催場所 富山県民会館701号室  
報告事項 令和6年度事業報告  
決議議案 議案第1号 令和6年度決算の件 議案第2号 役員選任の件  
議案第3号 評議員選任の件

#### (3) 第2回臨時評議員会

開催日 令和7年12月1日(月)  
開催場所 (書面による決議)  
決議議案 議案第1号 役員1名選任の件

### 2 理事会

#### (1) 第1回理事会

開催日 令和7年4月1日(火)  
開催場所 (書面による決議)  
決議議案 議案第1号 評議員候補者の件 議案第2号 評議員会開催の件

#### (2) 第2回理事会

開催日 令和7年6月3日(火)  
開催場所 富山県民会館701号室  
決議議案 議案第1号 令和6年度事業報告の件 議案第2号 令和6年度決算の件  
議案第3号 役員候補者の件 議案第4号 評議員候補者の件  
議案第5号 評議員会招集の件  
報告事項 職務の執行の状況の報告

#### (3) 第3回理事会

開催日 令和7年6月19日(木)  
開催場所 (書面による決議)  
決議議案 議案第1号 業務執行理事選定の件

#### (4) 第4回理事会

開催日 令和7年11月28日(金)  
開催場所 (書面による決議)  
決議議案 議案第1号 役員候補者の件 議案第2号 評議員会開催の件

(5) 第5回理事会

開催日 令和7年12月1日(月)

開催場所 (書面による決議)

決議議案 議案第1号 代表理事選定の件

(6) 第6回理事会

開催日 令和7年12月18日(木)

開催場所 (書面による決議)

決議議案 議案第1号 理事長及び専務理事に対する報酬の額の件

(7) 第7回理事会

開催日 令和8年3月27日(金)

開催場所 富山県民会館 701号室

決議議案 議案第1号 令和7年度補正予算の件 議案第2号 令和8年度事業計画の件

議案第3号 令和8年度収支予算の件 議案第4号 令和8年度資金運用方針の件

報告事項 職務の執行の状況の報告